

# 東京商工新聞

第505号

発行 東京商工団体連合会

〒116-0013 荒川区西日暮里6-62-1

電話 03-5692-5081

FAX 03-5692-5091

発行責任者 井賀真一

ホームページ [東商連](#) 検索 電子メール [mailadm@toshoren.jp](mailto:mailadm@toshoren.jp)

## 不公平な税制度 消費税は減税を

### 板橋民商 恒例の大宣伝行動

今年4月で消費税導入から35年が経ちます。消費税の不公平を正すため、板橋民商から恒例の大宣伝行動が行われました。この日は、板橋区民商連合会から役員、事務局6人が参加し、中根橋から板橋駅まで商店街や石神井川沿いを歩きながら、チラシを配布し、署名を集めました。

マイクを握った吉田副会長は「消費税が導入されて35年、社会保障はどんどん悪くなっている。私たちの営業とくらしもどんどん苦しくなっている。今の政治を変え、消費税減税の実現に力を合わせましょう」と業者を代表して訴えました。約1時間の宣伝で署名36人分、宣伝物532枚を配布しました。



宣伝前に集合写真

### 雪山で楽しくスキー旅行 江東民商青年部

3月19日、新潟県のガール湯沢へ江東民商青年部スキー日帰り旅行に5人出かけました。朝の新幹線から乾杯が始まり、あっという間に現地に到着しました。着替えをして早速ゴンドラに乗り込み滑る気満々のメンバー達でした。実際に滑ってみると、久しぶりのスキー・スノボだったこともあり、何度か転倒して意気消沈するメンバーもいました。それでも、山頂で飲んだビールをガソリンにして、みんなで心行くまで楽しく滑りました。

途中、吹雪が降り、滑るのに苦労しましたが、14時には切り上げて温泉に浸かり、さらに乾杯。帰りの新幹線でも乾杯し、東京駅に到着して更に乾杯。スキーを滑りに行ったのか、お酒を飲みに行ったのか、参加者一同いつとも違う景色を堪能し、大いに親睦を深めた旅行になりました。



親睦を深めました

## 甘くておいしいイチゴ たくさん堪能 イチゴ狩りを満喫

### 東青協

東青協は、4月14日に特に人気だったのは、千葉県木更津市にある「天使のいちご」という観光農園「Bee my 白い果肉のイチゴ。白いBerry」でイチゴ狩りので完熟したイチゴを見たり組みが好評で「またやりたいが、子どもたちもいつてほしい」との声が寄せられ、今回の開催に「甘くておいしかった」なりました。子ども含「白いイチゴいっぱい食べたい」と大喜びでした。23人が参加しました。

天気もよく、ビニールハウスのなかは若干暑いくらいでしたが、ハウスの中はイチゴの甘い香りがいっぱい広がっていました。参加者は、「ビニールハウスのイチゴを皆で食べつくそう」と意気込み、「紅ほっぺ」という品種をはじめ、「かおり野」「すず」など「葛飾民商青年部の高橋静明さん(ゴム金型製造)が、今年も本当に楽しかった。昨年行われた東青協のイチゴ狩りをきっかけに、葛飾民商青年部でも『美味しいものを食べよう会』などを開催してきます。参加はまだまだ計画しています。



天気にも恵まれたイチゴ狩りになりました



イチゴを頬張る子どもたち



美味しそうなイチゴが鈴なり

## 掲示板 東商連第78回定期総会

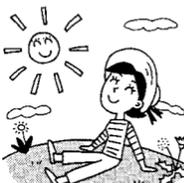
日時 6月2日(日) 午前10時~

場所 北区・北とぴあ13階 飛鳥ホール

中野区 渡辺富子  
3月8日に品川きゅりあんで行われた国際女性デー中央大会に参加してきました。「今こそ戦争をさせないために声を上げよう」「今こそ外交の力を」の声に、私たち一人ひとりの声を上げていくことの大切さを学んで

いま、声をあげよう  
板橋区 国分尋実  
戦争は起きてしまつては、止めることはなかなかできない。戦争させないためには声を上げるのがまず大切なこと。力を合わせよう

### 読者のひとこと



前号のバズルの答え  
プレーボール  
次の方に図書カードを送ります。  
岩本眞一(足立区)  
井上光浩(世田谷区)  
上野聖治(東久留米市)  
敬称略

### お楽しみ図書カードが当たる ザ・クロスワード

No.176

ヨコのカギ  
1 .....の行水、.....天狗  
4 甘味トウガラシ  
7 小型のモーターを付けた自動車  
9 歌の文句  
10 根性、.....ポーズ  
11 鳩は.....を象徴する鳥  
12 西部劇映画「.....馬車」  
13 イエス・キリストの母  
15 連休で家を空けるときは.....ねらいにご用心  
16 東京圏の.....の価格が上昇しています  
17 寄席演芸の代表格  
19 夜明けの空に残る月のことを.....の月という  
21 外出中です  
22 血栓防ぐ.....オイル  
24 飲み物、栄養.....  
25 砂漠の乗り物

タテのカギ  
液体などの沈殿物  
いたずら書きのこと  
上下ひとそろいの洋服  
ゴルフの各ホールごとの基準打数  
難解で、少しも.....できない  
端午の節句に食べます  
上昇気流により発生する激しい渦巻き  
毛.....ピース  
5月の誕生石  
ラジオなどの聴取者  
笑いすぎると外れます  
.....映画にだまされる小指と中指の間の指  
キングコングに似た動物は「浅」非オ  
酔っぱらって巻くもの

「解きカギ」を解いてクロスワードを完成したら、「二重ワク」の文字をうまくつないで言葉を完成させてください。

第5回公判(3月26日)には、傍聴席約90人分のところ雨の中19都府県から190人が参加。無罪を求める署名がこの日までに31万人分を超えました。  
13時30分から17時前まで、1審で襦屋町子さんの有罪の証拠とされ2審では証拠採用されず差戻し判決のもとになった「査察官報告書」を作成した木嶋輝美元広島国税局査察官・現足立税務署副署長への証人尋問が行われました。  
木嶋証人の尋問は、当初1月に予定された15分の尋問時間を検察が180分にしたいと直前になって言い出し、弁護団の抗議と全都道府県からわずか12日間に855団体の抗議署名が寄せられたこともあり、裁判官が検察の申し入れを認めない判断をして、当初通り15分の尋問となったものです。弁護団は、裁判官が検察の要望を断つたことは異例なことであることを運動の大きな成果と表明していました。  
国税局査察官・現足立税務署副署長への証人尋問が行われました。  
木嶋証人の尋問は、当初1月に予定された15分の尋問時間を検察が180分にしたいと直前になって言い出し、弁護団の抗議と全都道府県からわずか12日間に855団体の抗議署名が寄せられたこともあり、裁判官が検察の申し入れを認めない判断をして、当初通り15分の尋問となったものです。弁護団は、裁判官が検察の要望を断つたことは異例なことであることを運動の大きな成果と表明していました。  
高裁判決2年後、弁護団が「公判ができる証人尋問の延長を却下され、恨み節」を求めたら、「そうすれば2年も3年もかかる」として、弁護団は、要約すると、その必要性を却下し、証人の提出を怠ったのは、裁判所に認められる裁量を逸脱した違法な決定。意見を求める時間や許されないのは、公正な事実認定を誤らせること、十分検討する時間はない」と主張しました。あつたはずですが、その上、高裁判決から第1回公判まで実に5年7か月もあり検討する期間が十分ありすぎるほどであった状況を無視できず、尋問時間延長を却下したのです。  
証人が弁護団の反対尋問に重要な証言弁護団の反対尋問の中から、事件の本質を浮き彫りにする重要な証言が出てきました。要約すると、

# 倉敷民商弾圧事件 民商弾圧の意図が明らかに

倉敷民商弾圧事件・無罪を勝ちとる東京の会 事務局長 三浦 岩男

(1) 脱税したとされたI建設には「たまり(隠し財産)もなく、当初法人税法違反、税理士法違反でも、襦屋町子さんは「参考人」であり、国税局として告発していない。  
(2) 国税局が襦屋さんを税理士法違反で検察に告訴したのは、襦屋さんが脱税容疑で逮捕(1月)された後だった。  
(3) 民商から押収したパソコンに、I建設以外の申告書作成データが含まれ、国税局から税理士法違反の恐れがある旨を検事に伝えたことから、次回から弁護側の立証

となりません。なお、今後の公判の日程は、主任検察官が異動するため、三者協議で検討されることになりました。



裁判所に向かう襦屋さん(左から2番目)

## 楽しく飲んで食べて街を元気に地元発見型イベント 北区民商・夜のオリエンテーリング

飲み食べ歩きはしこつア「第30回夜のオリエンテーリング」を4月11日に赤羽地域で開催しました。参加店舗は35軒(うち初参加6軒)、参加者は300人を超えました(うち初参加77人)盛況となりました。昨年の夜オリはまだコロナ自粛が解けたばかりだったため受付だけの開会でしたが、今回は久しぶりに参加者が一堂に集まる開会セレモニーを再開。お食事券などが当たる「行つてらっしゃい抽選会」も大いに盛り上がり、夜オリ30回記念特別企画のスタンプラリーも同日スタートで始まり、早速4店目でスタンプをもらう参加者もありません。

青年部発表で新しく作った夜オリラバーバンドも、1個500円で販売し70個以上売れました。カンパも含めた売上4万1千円は全額、石川県能登半島地震の震災募金にします。

今回初めて参加した飲食店店主からも、「お客さんがみんな優しくよかったです」「参加費以外にボトルを入れてくれたり、3軒巡った後に戻ってきてくれたお客さんが10人くらいいて嬉しか



4年ぶりに行った開会セレモニー



料理もお酒も好評でした

## 俳句

石川貞夫選

ぶらんこの立漕ぎシャツに翼生ゆ  
三鷹市 根岸 操  
〔評〕「翼生ゆ」に元気な姿と声を鮮やかに表現。

靴みがく力こもりし入社式  
大田区 出川ひろ子  
〔評〕「力こもりし」に新たな一歩への意欲が。

白もくれん寺に遊女の供養塔  
足立区 望月千恵子  
〔評〕この花こそ幸薄く生きた女性へのはなむけ。

語り合う沈丁花の香みつるまで  
大田区 馬場 恵子  
〔評〕昼から夕まで語り尽さない二人なのだ。

野あそびの土手に電車の迫る音  
大田区 高橋 清美

卒業は人生行路の第一歩  
大田区 山根 康子

※他にも佳句あり。次回もぜひ健筆を！

〔投稿規定〕ハガキに3句以内。未発表に限る。住所・氏名・電話番号を明記のこと。締切は毎月第2月曜日。宛先は東京商工団体連合会「東京商工新聞」編集部。掲載者には図書カードを贈呈いたします。